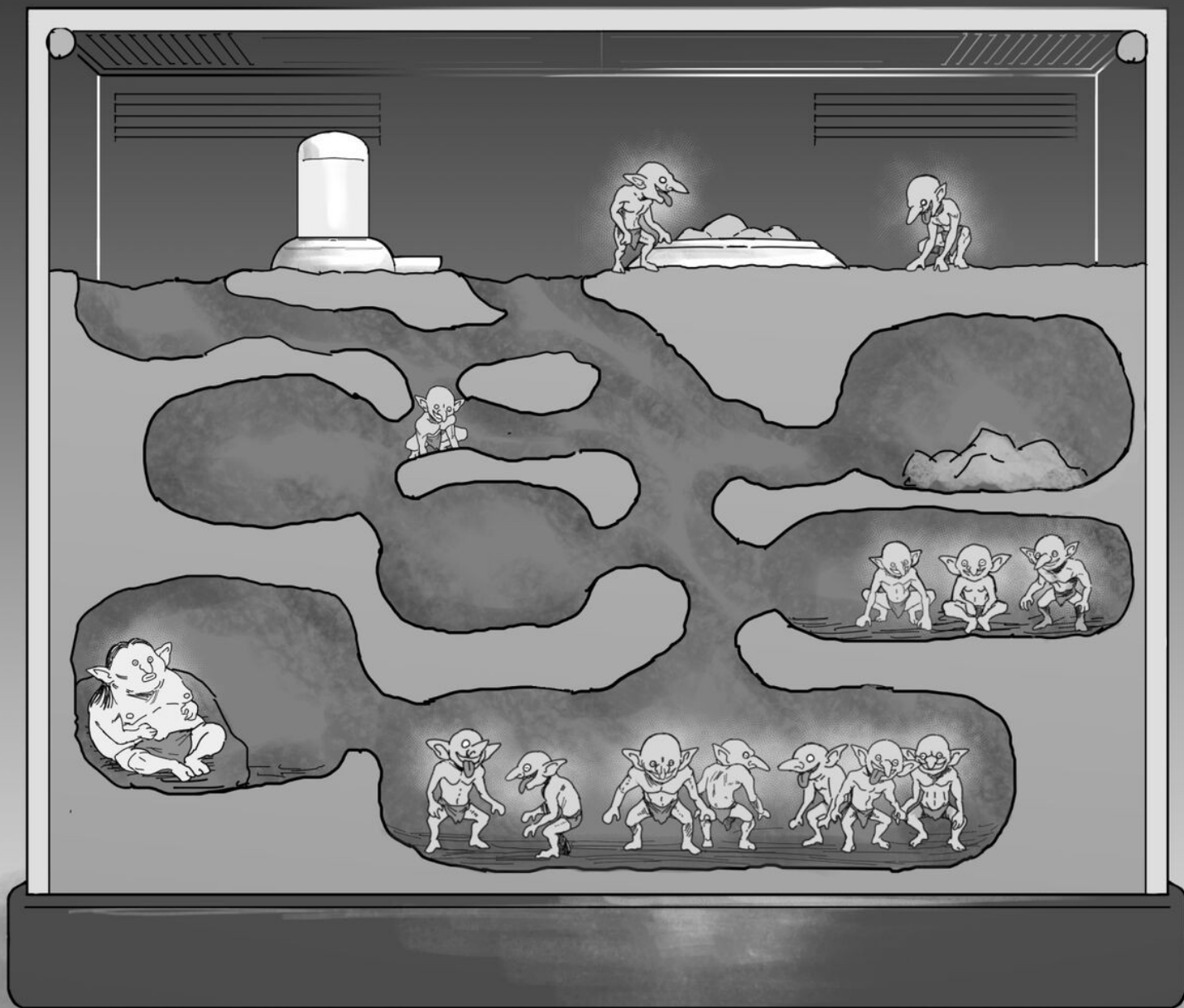
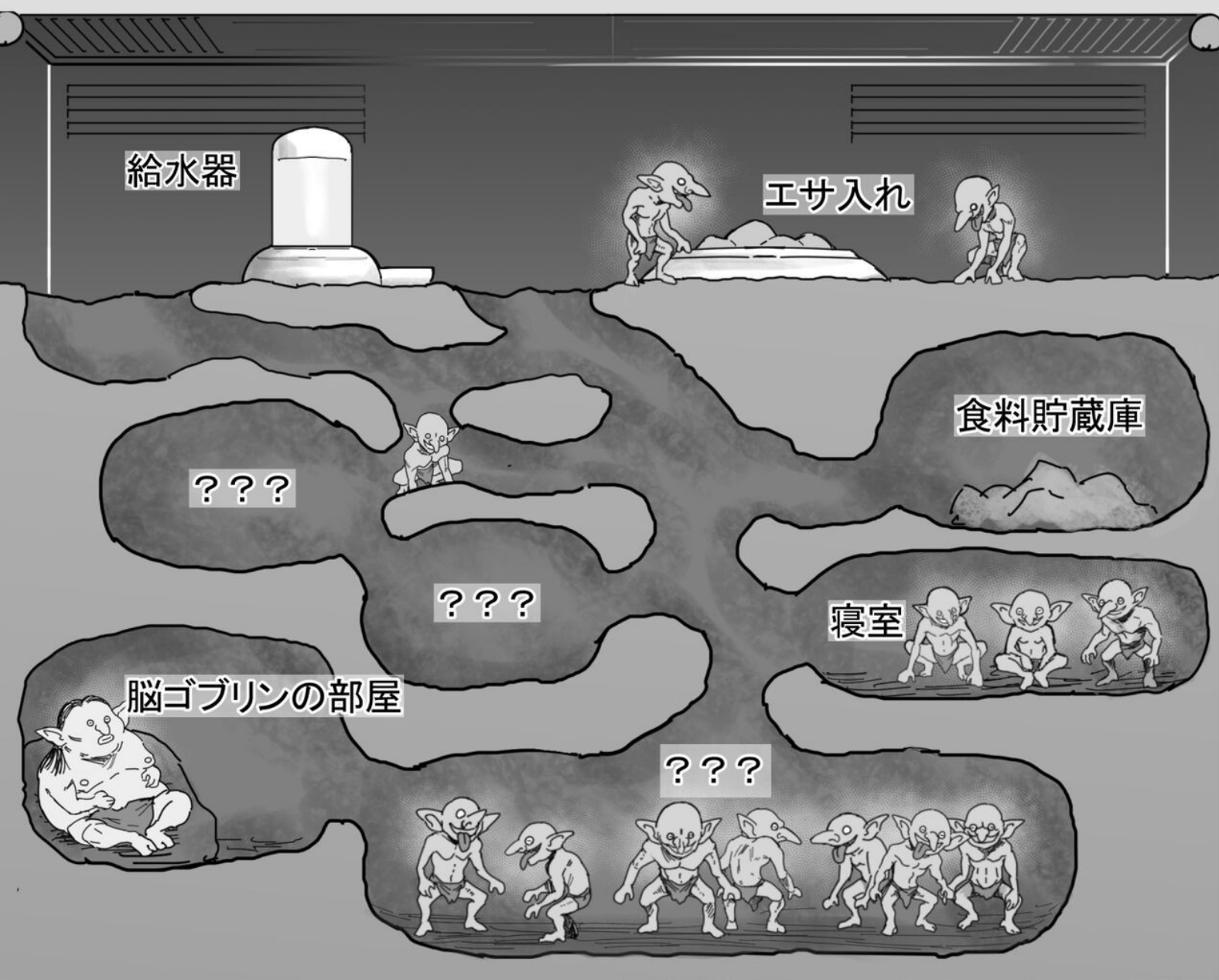




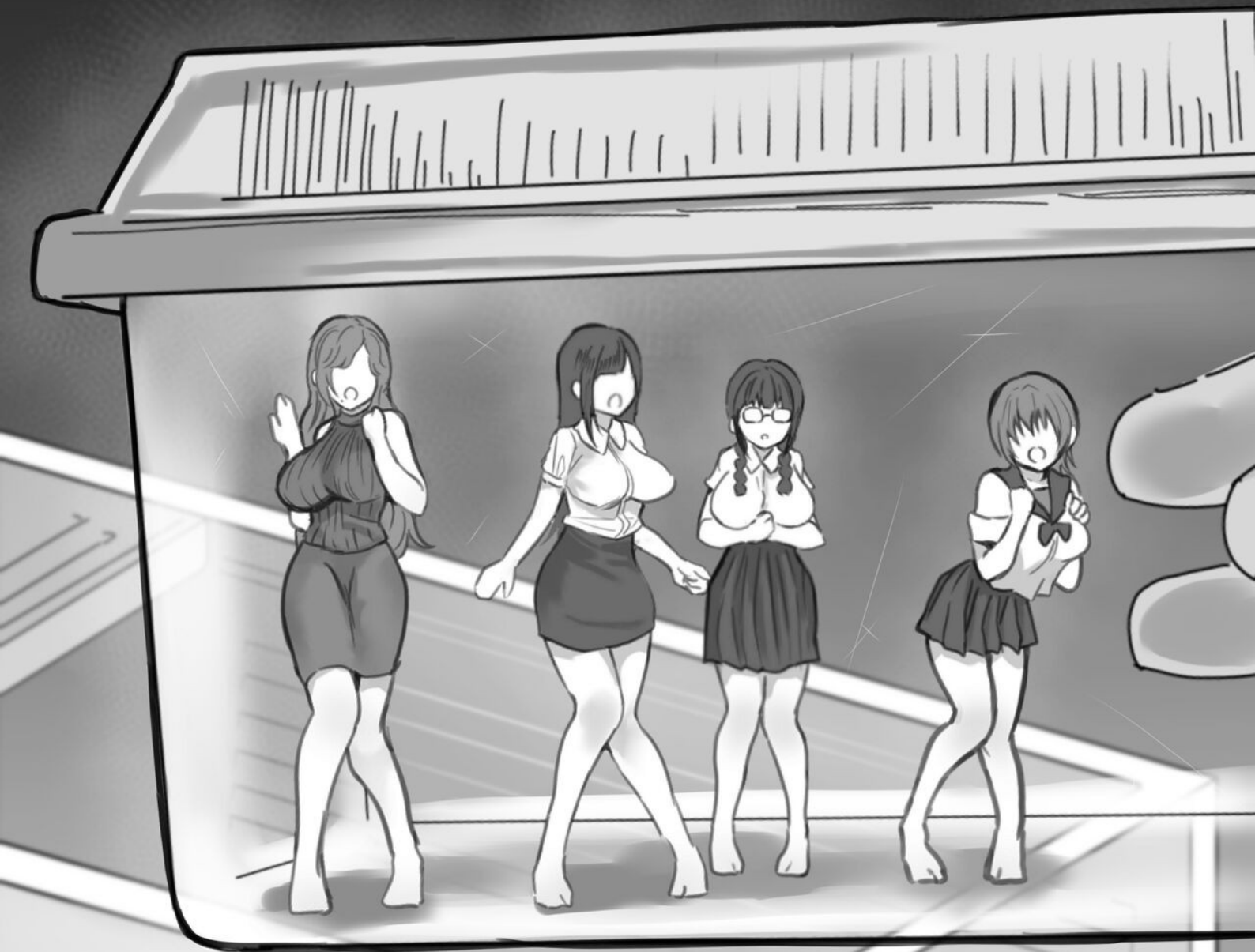
ゴブリンは群れを作り、地面などに巣穴を掘って生活します。
この『**ゴブリン巣穴観察水槽**』はそんなゴブリンの生態を
くまなく観察することができます。



しかし、よく見てみるとこのゴブリンの巣穴にはいくつか使われていない部屋があります。実は、この水槽にはゴブリンを観察する上で**重要なもの**がひとつ足りていないのです。その重要なものと言うのは…



そう、メスです！！
ゴブリンにはメスがおらず他種族のメスと
交配して繁殖します。
それらを観察する事が
ゴブリン観察の醍醐味と言えるのです。

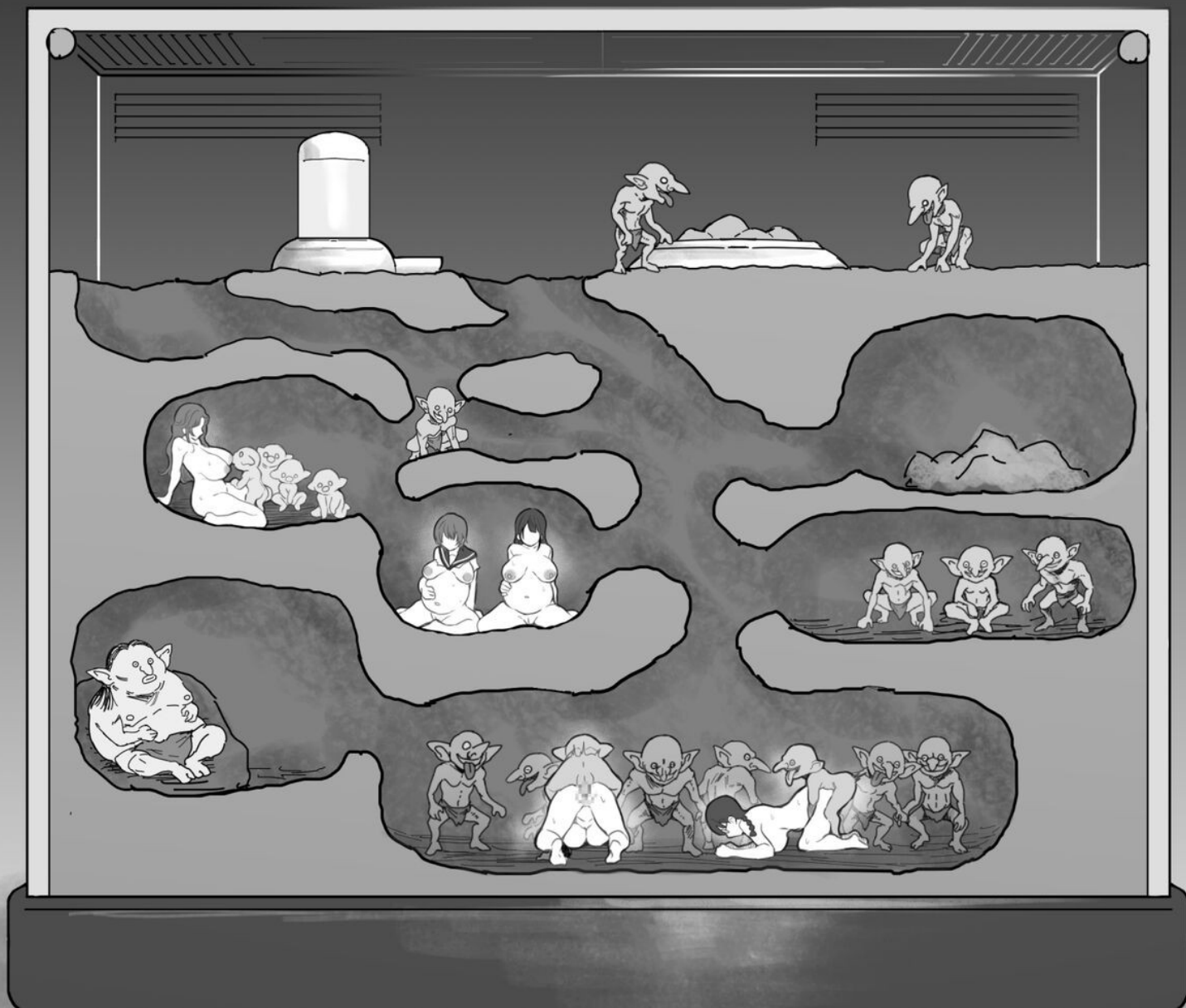


それでは用意したこちらのメスを
水槽の中に投入して見ましょう。
果たして巣穴の環境は
どう変化するのでしょうか…？

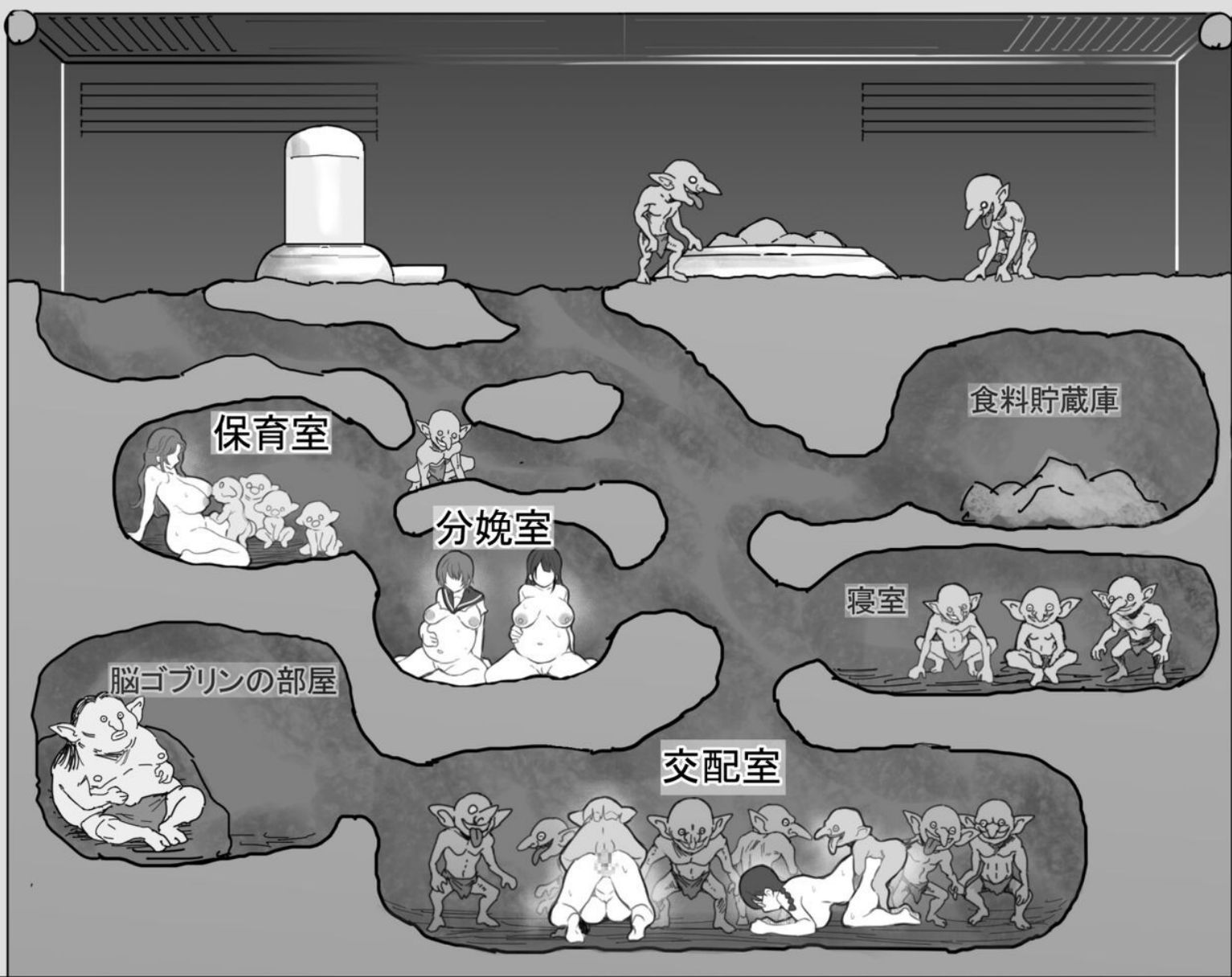




水槽に入れたメスに
ゴブリン達が群がり
メスはあっという間に
捕まてしまいましたね。
ゴブリンは数が多く
徒党を組んで狩りをする為
メスに為す術はありません。
ゴブリン達は捕獲した獲物を
早速巢穴に連れ帰っていきます。



ゴブリンがメスを巣穴に連れ帰ってから
暫く時間が経ちました。
水槽の中はどう変化しているのでしょうか？



空き部屋だった部屋に新たに
役目が与えられているようです。



それではそれぞれを
詳しく見ていきましょう！

『交配室』



ここはゴブリン達が普段生活する大部屋兼交配室です。
ゴブリンにはメスがないため他種族のメスを苗床にして繁殖します。
その性質上ゴブリンは非常に性欲が強く快楽目的でも交尾することが確認されています。
捕えられたメスはここで何度も何度も犯され続け、ゴブリンの子種を受け入れる事になります。

分娩室





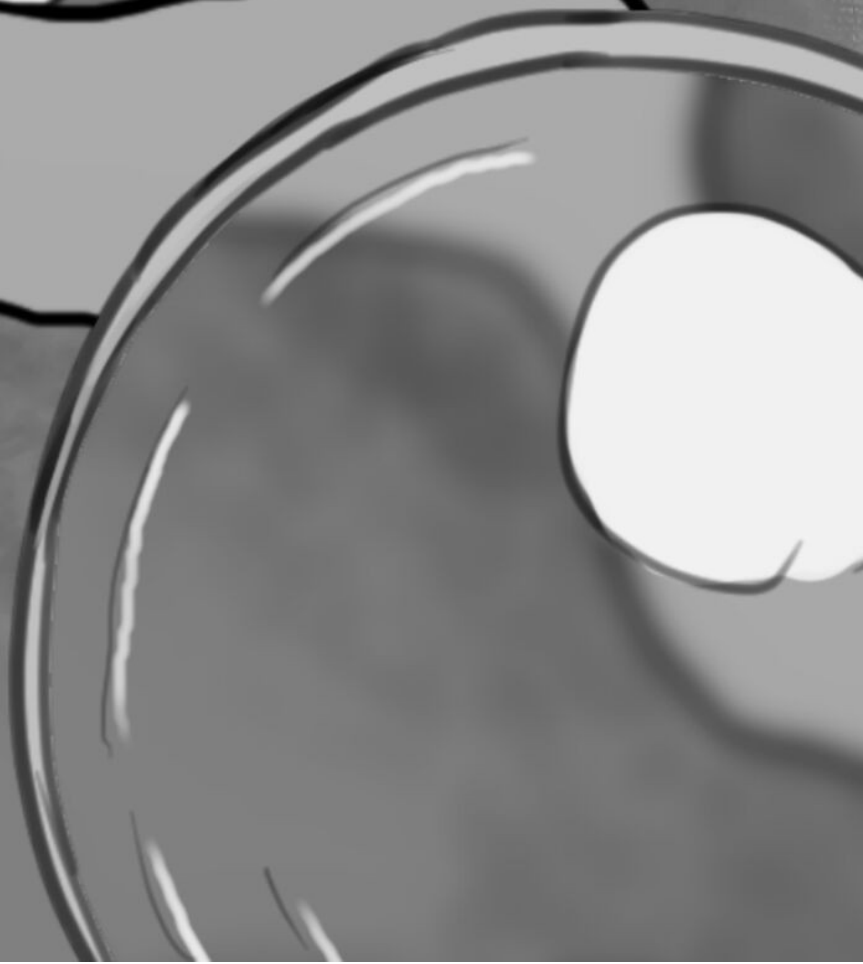
『分娩室』



子を孕んだメスはこの
部屋に移動させられここで
ゴブリンの子を出産します。
ゴブリンの子は一度に2～3匹
生まれてくる事が普通です。



保育室



『保育室』



子を産んだメスはこの部屋に移動させられゴブリンの子の授乳体にさせられます。
また、ゴブリンは生まれた時から性欲が盛んで
授乳体の母親と交わる事で交尾の仕方を学んでいきます。

『ゴブリンは交尾大好き!』

数が増えすぎて群れが維持出来なくなる事を避けるため、ゴブリンは環境に適した数まで増えると子種が薄くなり繁殖能力が弱くなる性質があります。そうなった場合にもメスの役割は終わらず、尽きる事のないゴブリンの性欲を処理する性玩具として飼われ続けます。やがてメスは苦痛から逃れる為快楽に陶酔するようになります。このようにメスとゴブリンふたつの要素で巣穴の環境が作られていくのです。



